

過ごしやすい季節です、感染対策をしながら少しずつ前へ...

東谷まちづくり

■発行 東谷地区まちづくり協議会
■編集 まちづくり協議会広報部
責任者 嶋川昭代
■所在地 小倉南区木下704-1
東谷市民センター内

令和3年10月15日
（金曜日）

問 い 合 わ せ

東谷市民センター
TEL/FAX 093-451-0217
平日・土曜 9:00～17:00
<http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/>
Mail to: higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp

令和三年度も
東谷フェスティバルは
中止いたします

来年4月より社名が変更



三菱マテリアル(株)
東谷鉱山長
三上 一成

東谷地区の皆様には、弊社の操業に対し、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染流行から、既に1年以上が経過致しました

が、未だ収束が見通せず、東谷地区の様々な行事も昨年に引き続き中止または縮小と、地域の皆様との交流の場が少な

なっており、活動が非常に残念であり、活力ある東谷地区の復活を祈念する次第でございます。

また、ワクチン接種の際には、弊社にもお声掛け頂き、弊社関係者192名が接種出来まし

たことを改めて感謝申し上げます。

三菱会社の前身が炭鉱事業に進出したことにごさいます、この150年間、社会構造の変化に適応し、事業構造の転換を図り、事業を存続・拡充させることができたのは、三菱グループの創業者・岩崎彌太郎が海運から炭鉱・鉱山へ進出したことに始まる変革のDNAが息づき、開拓者としての精神を発揮してきたことがその原動力といえます。

そのような中、東谷鉱山が属する弊社セメント事業カンパニーは、来年の4月に宇部興産(株)と両社のセメント事業及びその関連事業等の統合を行い、新会社「UBE(ユービーイー)三菱セメント(株)」へと社名変更となり、装いを新たにすると、我々の使命に変わりはな

社名が変わりますが、共存共栄の精神の下、地域の発展を願うと共に、環境に配慮した操業を続けて参る所存でございますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東谷地区から徳力公団まで 新バス路線開通！

10月1日(金)より、小型の可愛いバスが運行しています。皆さんは、バスが通る姿をもう見かけましたか？



運行初日に、内尾会長をはじめ、地区役員の方数名が、頂吉越6:38発の始発便に乗車されたそうです。
『乗って残そう新バス路線』これから先も、バス路線が存続できるよう、皆様ご利用下さい。

←平尾台入口のバス停の名称が「東谷興農会前」になりました。



これから役員の方々は、各町内会老人クラブ会長、会員の皆さんと一緒に生涯を通して健康で心身ともに豊かに生きがいをもつて暮らせるよう、「豊かな地域づくり」を推進する「老人クラブ活動」を目指して、身近で出来ることから進めてまいります。

最後になりましたが、来る11月19日(金)に東谷老人連主催グラウンドゴルフ大会を実施します。60才以上の皆さんお気軽にご参加ください。豪華賞品、参加賞など多数準備しております。

豊かな地域づくりを推進



小倉南区老人クラブ
連合会 会長
山下 一則

私事で大変恐縮でございますが、令和3年度(5月20日付)で小倉南区老人クラブ連合会の会長に就任いたしました。日頃よりお世話になっております各町内会老人クラブの皆さんにご報告させていただきます。

これまで「のばそう健康寿命、担おう地域づくり」を目標に最後の幸せと助け合いの精神のもと活動をしてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、諸事業が実施する

ことが出来なくなり残念でなりません。7月中旬から8月にかけて感染が急拡大しました。若年層や中年層を中心に感染範囲が広がり、家庭や職場、さらに高齢者施設に持ち込まれ、感染が一層広がっていったが、お盆以降は長雨で外出機会が減ったことや、例年より早く暑さが和らいだことなどが要因で感染者数が減少しつつあります。特に北九州市で65才以上の高齢者のワクチン接種率が90%と接種が進んだことも追い風になったとみられています。

さて、東谷老連の事務局長として長い間に亘務められてきました西村勉治さん(木下町内)が、3月末で

会長 山下一則(新南)
副会長 坂口武春(木下)
副会長 岸川義隆(紫水)
副会長兼女性部長 松崎博子(新南)
事務局兼会計担当 下條光次(市丸)
監査役 丸田悟義(呼野)
鮎川国彦(石原町)

11月		10月	
2日(火)	ケア・トランポリン教室	19日(火)	ケア・トランポリン教室
5日(金)	ふれあい昼食会	22日(金)	絵手紙教室
6日(土)	市民講座「健康講話」	26日(火)	安全パトロール20時
8日(月)	家庭教育学級 開級式	29日(金)	ケア・トランポリン教室
9日(火)	山本美也子氏講演		市民講座「味噌作り」
12日(金)	ケア・トランポリン教室		

東谷コミュニティ カレンダー

絵手紙教室 東谷市民センター和室
10月22日(金)10時～お気軽にどうぞ



下澤 章江 さん 作

10月の絵手紙

安全安心パトロール

・10月22日(金)20時～
・11月12日(金)15時～

東谷市民センター 出発!

※コロナウイルス感染症の拡大状況により、掲載の行事予定等が中止または変更になる場合がありますので、市民センターにお問合わせ下さい。
日々変わるコロナ対策ですので、その旨ご理解頂きますようお願いいたします。

東谷健康づくりコーナー

新型コロナウイルス感染症について

みなさんこんにちは、東谷医院の院長白原です。新型コロナウイルス感染症で行動が制限されている中、お元気でお過ごしでしょうか。

現在(9月29日)、新規感染者数の減少、病床使用率の減少等により、10月より緊急事態宣言が解除されることが決まりました。加えて、ワクチンの接種率も上昇し(福岡県で2回接種が50%以上)と、少し明るい兆しが見えはたとされているのではないのでしょうか。

一方でより感染力の強いウイルスの型が主流になるなど、油断できない状態が続いております。引き続きワクチンを接種されていない方は、ワクチンを接種し、外出の際は引き続き三密を避ける・マスク・手洗い等の基本的対策とともに、外出先の感染状況を把握し混雑を避け、感染対策が十分とられている施設を利用するなどの対策が必要です。飲食店を利用されることもあるでしょうが、感染対策が徹底されているお店を利用し少人数で、長時間の利用は避けるなどの対策が必要です。新しい経口の治療薬が開発中であるなど、今後の動きも注視されます。

11月6日可能であれば、その時点での新型コロナウイルス感染症の状態、ワクチンについて、治療薬に関してなど、お話しできますので興味のある方はご参加ください。



東谷医院
院長
白原 昶

市民講座 「健康講話」

日時：11月6日(土) 14時～16時

講師：内科医 白原 昶先生

東谷郷土資料館

令和3年11月9日(火)より開館します



長い間、資料館を閉館していましたが、この度、新興農会館内に展示コーナーが共設されました。各町内の公民館長さんが、交代で皆様をご案内します。東谷の歴史と文化に触れてみてはいかがでしょうか？多くの見学者をお待ちしております。

★東谷資料館 開館日時★
毎週火・木曜日 11時から14時
(※ 書籍の貸し出しもいたします)

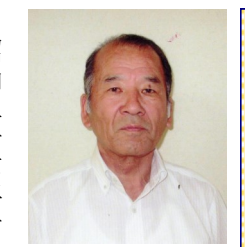
「写真でみるひがしたに歳時記」



9/20 新バス路線開通祝 セレモニー



昭和二十六年十二月一日市丸町内に生まれ今年十月二日には、古稀の祝いを盛大に行う歳になりました。幸いにして、今まで大病もせず生きてこれたのも、丈夫な身体に生んでくれた両親に感謝です。



東谷地区まちづくり
協議会 副会長
有吉 和美

このまま元気に生きていくものとは自信があつたが、今年の六月に我が主治医から元々糖尿病の気があつたため、目の検査を定期的に実施するように指導を受けていたので、たまたま今年の四月から新小倉病院に眼科が開設され、常駐

の医師がこられたので、ちよつとのぞいて診察を受けたところ、右目鼻側角膜輪部に扁平な隆起とコイル状の血管拡張を認めた。上皮内癌が疑われ精査加療目的に当科紹介受診となつた。一言で言えば右目の角膜に腫瘍が出来ているとのことで、癌の疑いがあるのと、目に腫瘍が出来るとは、聞いたこと無いので色々文献を調べたが、細胞のあるところには、腫瘍が出来るとのことであつた。

幸いのこと、新小倉病院の医師は九州大学病院出身の医師で、当日に九大に電話し紹介状を書くので九大で精密検査を受ける様に言われ、七月十四日に予約を入れた。九大病院

の医師がこられたので、ちよつとのぞいて診察を受けたところ、右目鼻側角膜輪部に扁平な隆起とコイル状の血管拡張を認めた。上皮内癌が疑われ精査加療目的に当科紹介受診となつた。一言で言えば右目の角膜に腫瘍が出来ているとのことで、癌の疑いがあるのと、目に腫瘍が出来るとは、聞いたこと無いので色々文献を調べたが、細胞のあるところには、腫瘍が出来るとのことであつた。

最後にになりましたが、皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

初めての闘病生活の日記(九州大学病院編)

は、初めてで場所もわからなかったから、娘がナビで連れて行ってくれた。娘に感謝です。

針が見え五針縫い、腕を閉じるとチクチクする痛さでした。糸は自然に溶けるとのことです。三日でチクチクしなくなりまし

令和三年度秋季例大祭について



東大野八幡神社
宮 司
重村 正親

次第に秋の気配を感じられる今日この頃ではございますが、東谷地区の皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症により、九月末まで緊急事態宣言が発令され、感染者数も徐々に減少傾向ではありますが、まだまだ予断を許さない状況が続いております。

想えば昨年来のコロナ禍で、通常通りのお祭りは斎行できておりません。全て祭典のみの斎行とし、直会(ナオライ)や催し行事は中止となり、大変寂しいお祭りとなっております。しかしながら、総代さんを始め氏子青年会や瑞穂会の皆さんと共に準備し、東谷地区の各種団体ご代表の皆様

や前夜祭を中止と致しました。本年は昨年より少しでも前進した秋季例大祭の斎行を目指してまいりました。が、新型コロナウイルスの変異株など、不安要素がまだまだ強く、本年も十一月三日の祭典のみの斎行を行う事となりました。楽しみにして頂いていた皆様方へは大変申し訳なく感じております。



10/9 市民センター草刈り